

関東春ロボコン2027

競技フィールド/オブジェクト図面

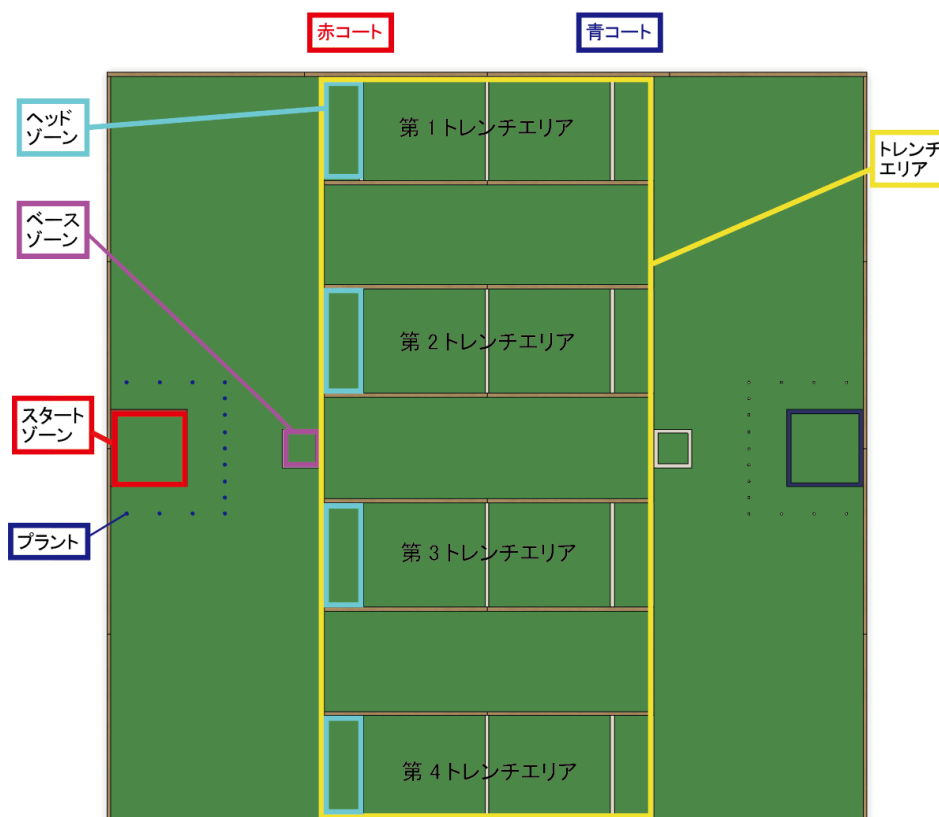
目次

1. フィールド図面
 - 1.1. フィールド全体図面
 - 1.1.1. ゾーン・エリア説明
 - 1.1.2. 等角投影図
 - 1.1.3. 平面図
2. オブジェクト図
 - 2.1. 「サプライ」
 - 2.2. 「プラント」
 - 2.3. 「キャンプ」「フロント」

大会公式ホームページ: <https://kantouharurobo.com/haru/>

2026 年 10 月 14 日

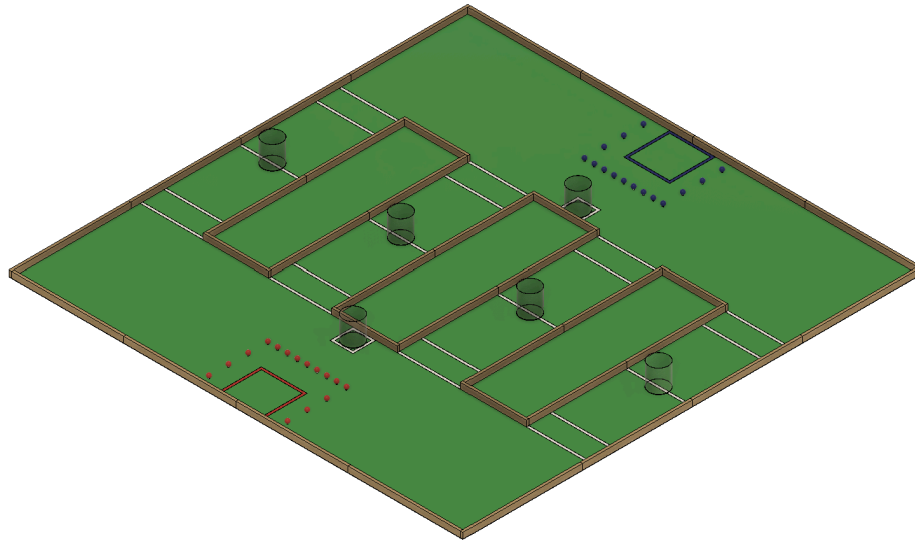
1. フィールド図面
 - 1.1 フィールド全体図面
 - 1.1.1 ゾーン・エリア説明



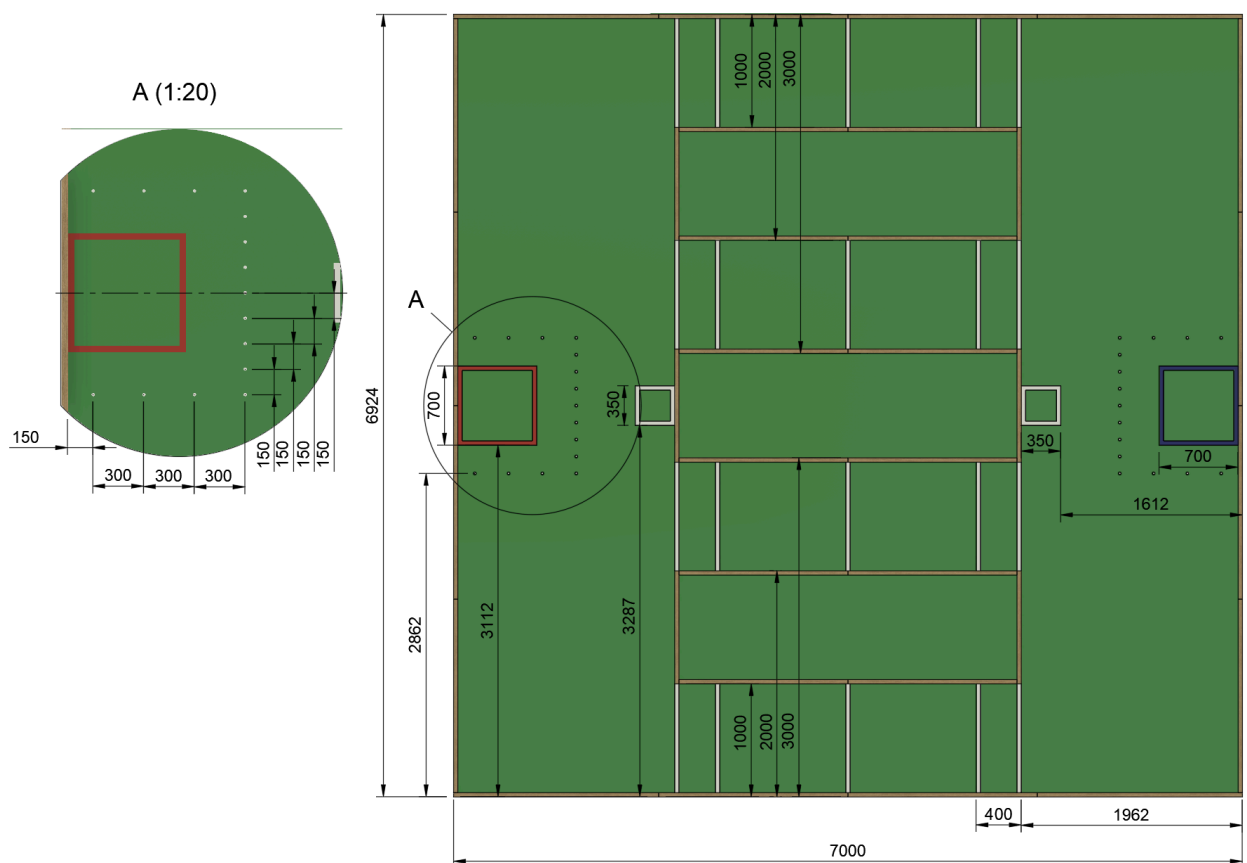
※ 上図の色分けは、エリア・ゾーンの説明のための便宜上の色分けであり、競技フィールドが実際に上図のように色分けされるわけではありません。実際の色は別途 1.1.3 平面図を参照してください。

ゾーン名 オブジェクト名	説明
スタートゾーン	試合開始時にロボットを配置するゾーンです。色テープはゾーンに含まれます。
「サプライ」	「サプライ」はポリウレタン製のボールです。赤青の2色あり、それぞれ15個ずつあります。
「プラント」	セッティングタイム中に「サプライ」をセッティングする場所で、直径 20mm のシールが貼られています。
「キャンプ」	「ベースゾーン」にある「サプライ」を入れるためのかごです。
「ベースゾーン」	セッティングタイム中に「キャンプ」をセッティングするゾーンです。
「フロント」	「トレンチエリア」にある「サプライ」を入れるためのかごです。「第1フロント」「第2フロント」「第3フロント」「第4フロント」の4つあります。
「ヘッドゾーン」	「フロント」を移動させ、完全進入させるゾーンです。
「トレンチエリア」	「ヘッドゾーン」を含むエリアです。「第1トレンチエリア」「第2トレンチエリア」「第3トレンチエリア」「第4トレンチエリア」の4つあります。

1.1.2 等角投影図



1.1.3 平面図

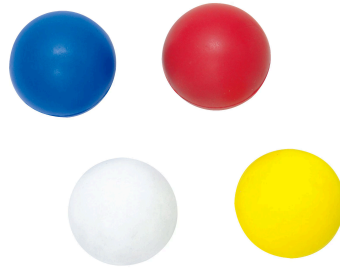


フィールド寸法

- ※ 図上で細い茶色で示された部分には、幅 38 mm、高さ 89 mm の木枠が配置されます。木枠はあまり強く固定できないため、強い力をかけないようにしてください。
- ※ 白線の幅は全て38mmです。白線が交わる部分など、シートが重なる部分があります。
- ※ 木枠上及び木枠周辺には配信用機材が配置される場合があります。

2. オブジェクト図

2.1 「サプライ」



「サプライ」は、「やわらかいボール」(商品ページ:[モノタロウ](#))の赤と青を使用します。

2.2 「プラント」



「プラント」は、「ニチバン マイタック カラーラベル 丸シール 白 20mm ML-171N7」(商品ページ:[ASKUL](#))を使用します。

2.3 「キャンプ」「フロント」



「キャンプ」と「フロント」は、「メッシュバスケット丸型(シルバー)」(商品ページ:[モノタロウ](#))を使用します。